

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2026年第16週
(4月13日～4月19日)

- * 2026年4月22日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<https://survey.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/>
- * 今週は感染症豆知識「今知っておきたいHIV／エイズの最前線」も掲載しています。
- * 次回は2026年5月1日に発行予定です。

令和8年(2026年)4月23日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213 (直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：tmiph@section.metro.tokyo.jp

全数把握対象疾患 報告数（一類～四類）

2026年16週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				
		13週	14週	15週	16週	年累計
一類	エボラ出血熱					
	クリミア・コンゴ出血熱					
	痘そう					
	南米出血熱					
	ペスト					
	マールブルグ病					
	ラッサ熱					
二類	急性灰白髄炎					
	結核	51	50	46	38	630
	ジフテリア					
	重症急性呼吸器症候群 ^{*1}					
	中東呼吸器症候群 ^{*2}					
	鳥インフルエンザ(H5N1)					
	鳥インフルエンザ(H7N9)					
三類	コレラ					
	細菌性赤痢					8
	腸管出血性大腸菌感染症	3	6	2	3	56
	腸チフス			1		3
	パラチフス					1
四類	E型肝炎	3		5	5	48
	ウエストナイル熱					
	A型肝炎	4	1	3	1	16
	エキノコックス症					
	エムボックス	1	4	1	1	33
	黄熱					
	オウム病					
	オムスク出血熱					
	回帰熱					
	キャサヌル森林病					
	Q熱					
	狂犬病					
	コクシジオイデス症					
	ジカウイルス感染症					
	重症熱性血小板減少症候群 ^{*3}					
	腎症候性出血熱					
	西部ウマ脳炎					
	ダニ媒介脳炎					
	炭疽					
	チクングニア熱					
つつが虫病						
デング熱		1			8	
東部ウマ脳炎						
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)						

*1 病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。

*3 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				
		13週	14週	15週	16週	年累計
四 類	ニパウイルス感染症					
	日本紅斑熱					
	日本脳炎					
	ハンタウイルス肺症候群					
	Bウイルス病					
	鼻疽					
	ブルセラ症					
	ベネズエラウマ脳炎					
	ヘンドラウイルス感染症					
	発しんチフス					
	ボツリヌス症					
	マラリア	1				2
	野兔病					
	ライム病					
	リッサウイルス感染症					
	リフトバレー熱					
	類鼻疽					
	レジオネラ症	1	2	1	2	41
レプトスピラ症					1	
ロッキー山紅斑熱						
2026/4/22集計						

(全数把握対象疾患のコメント:一類～五類)

<二類感染症>

結核 38件(うち死亡 1件) 患者 22件(肺結核 17件、その他の結核 4件、肺結核及びその他の結核 1件)、無症状病原体保有者 16件、年齢は5歳未満 2件、5～9歳 1件、10代 1件、20代 6件、30代 2件、40代 6件、50代 5件、60代 5件、70代 2件、80代 6件、90歳以上 2件、推定感染地は国内 20件、ネパール 1件、フィリピン 1件、モンゴル 1件、国内又は中国 1件、国内又はフィリピン 1件、不明 13件であった。

<三類感染症>

腸管出血性大腸菌感染症 3件 患者 1件、無症状病原体保有者 2件、血清型・毒素型はO8 VT2 1件、O型別不明 VT1 1件、O型別不明 VT2 1件、年齢は10代 1件、20代 1件、50代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は経口感染 1件、不明 2件であった。

<四類感染症>

E型肝炎 5件 患者 5件、年齢は40代 1件、50代 2件、60代 1件、80代 1件、推定感染地は国内 4件、不明 1件、推定感染経路は経口感染 4件、不明 1件であった。

A型肝炎 1件 患者、年齢は30代、推定感染地は国内、推定感染経路は同性間性的接触、A型肝炎ワクチン接種歴は接種なしであった。

エムボックス 1件 患者、遺伝的系統群はクレードII、性別は男性、年齢は40代、推定感染地は国内、推定感染経路は接触感染であった。

レジオネラ症 2件 患者 2件、病型は肺炎型 2件、年齢は70代 2件、推定感染地は国内 1件、不明 1件、推定感染経路は不明 2件であった。

<五類感染症>

アメーバ赤痢 3件 病型は腸管 3件、年齢は50代 1件、60代 1件、70代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は経口感染 1件、性的接触 2件(同性間1件、異性間1件)であった。

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 3件(うち死亡 1件) 病原菌は*Klebsiella pneumoniae* 1件、*Enterobacter cloacae* 1件、*Hafnia alvei* 1件、年齢は80代 3件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は以前からの保菌 1件、その他1件、不明 1件であった。

急性脳炎 1件 病原体は不明、年齢は5歳未満、推定感染地は不明、推定感染経路は不明であった。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 4件(うち死亡 1件) 血清群はB群 1件、G群 3件、年齢は50代 1件、70代 2件、80代 1件、推定感染地は国内 4件、推定感染経路は創傷感染 1件、飛沫・飛沫核感染又はその他 1件、その他 1件、不明 1件であった。

全数把握対象疾患 報告数 (五類)

2026年16週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				
		13週	14週	15週	16週	年累計
五 類 (全 数 届 出)	アメーバ赤痢	1	3	3	3	36
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)		2	1		13
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症		2		3	30
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)					5
	急性脳炎 *1	2	1	1	1	10
	クリプトスポリジウム症					1
	クロイツフェルト・ヤコブ病					4
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	3	1	4	46
	後天性免疫不全症候群	5	4	7	2	86
	ジアルジア症			3		6
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1			1	22
	侵襲性髄膜炎菌感染症					1
	侵襲性肺炎球菌感染症	9	7	7	9	108
	水痘(入院例に限る)	2	3	3	1	32
	先天性風しん症候群					
	多剤耐性緑膿菌感染症 *2			1	4	5
	梅毒	47	53	50	55	799
	播種性クリプトコックス症	1			1	9
	破傷風					3
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症					
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1				4	
百日咳	5	11	16	8	268	
風しん					1	
麻しん	8	23	38	44	153	
薬剤耐性アシネトバクター感染症						

2026/4/22集計

*1 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

*2 2026年4月6日より追加指定された。

後天性免疫不全症候群 2件 病型はAIDS 1件、無症候性キャリア 1件、性別は男性 2件、AIDS患者の年齢は30代、無症候性キャリアの年齢は20代、推定感染地は国内 1件、不明 1件、推定感染経路は性的接触 2件(同性間 1件、性別不明 1件)であった。

侵襲性インフルエンザ菌感染症 1件 血清型は未実施、年齢は70代、推定感染地は国内、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染、ヒブワクチン接種歴は不明であった。

侵襲性肺炎球菌感染症 9件 血清型は未実施 9件、年齢は5歳未満 1件、50代 2件、60代 3件、80代 2件、90歳以上 1件、推定感染地は国内 6件、不明 3件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 3件、その他 1件、不明 5件、肺炎球菌ワクチン接種歴は価数不明1回接種済み 1件、接種なし 6件、不明 2件であった。

水痘(入院例) 1件 病型は臨床診断例、年齢は50代、推定感染地は国内、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染、水痘ワクチン接種歴は接種なしであった。

多剤耐性緑膿菌感染症 4件 年齢は40代 1件、50代 1件、70代 1件、80代 1件、推定感染地は国内 4件、推定感染経路は以前からの保菌 3件、その他 1件であった。

梅毒 55件 患者 46件(早期顕症梅毒 I 期 26件、早期顕症梅毒 II 期 19件、晩期顕症梅毒 1件)、無症状病原体保有者 9件、性別は男性 40件、女性 15件、年齢は10代 2件、20代 17件、30代 7件、40代 13件、50代 9件、60代 6件、70代 1件、推定感染地は国内 50件、不明 5件、推定感染経路は性的接触 50件(同性間 12件、異性間 33件、性別不明 5件)、不明 5件であった。

播種性クリプトコックス症 1件 年齢は70代、推定感染地は国内、推定感染経路は免疫不全であった。

百日咳 8件 年齢は0歳 1件、5~9歳 2件、10代 3件、30代 1件、50代 1件、推定感染地は国内 6件、不明 2件、百日咳含有ワクチン接種歴は4回以上接種済み 2件、接種なし 1件、不明 5件であった。

麻しん 44件 病型は検査診断例 30件、修飾麻しん 12件、臨床診断例 2件、年齢は10代 15件、20代 15件、30代 9件、40代 3件、50代 2件、推定感染地は国内 33件、イギリス 1件、国内又はインドネシア又はシンガポール又は香港 1件、不明 9件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 24件、接触感染 1件、飛沫・飛沫核感染又は接触感染 2件、不明 17件、麻しん含有ワクチン接種歴は2回接種済み 15件、1回接種済み 3件、接種なし 3件、不明 23件であった。

※ 第14週該当分として〔三類〕腸管出血性大腸菌感染症 1件、〔五類〕梅毒 1件の追加報告があった。

※ 第15週該当分として〔四類〕A型肝炎 1件、〔五類〕水痘(入院例) 2件、梅毒 3件、麻しん 1件の追加報告があった。

定点把握対象疾患 報告数 2026年16週

上段:報告数 下段:定点当たり

定点種別	対象疾患	2026年				報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		13週	14週	15週	16週		
小児科	RSウイルス感染症	46	42	71	87	262	264
		0.18	0.16	0.27	0.33		
	咽頭結膜熱	19	20	28	32		
		0.07	0.08	0.11	0.12		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	325	354	335	446		
		1.24	1.35	1.28	1.70		
	感染性胃腸炎	1,499	1,242	1,239	1,375		
		5.72	4.74	4.75	5.25		
	水痘	86	88	91	78		
		0.33	0.34	0.35	0.30		
	手足口病	13	9	22	19		
		0.05	0.03	0.08	0.07		
	伝染性紅斑	10	5	10	13		
	0.04	0.02	0.04	0.05			
突発性発しん	45	64	76	74			
	0.17	0.24	0.29	0.28			
ヘルパンギーナ	2	2	3	7			
	0.01	0.01	0.01	0.03			
流行性耳下腺炎	13	7	8	10			
	0.05	0.03	0.03	0.04			
川崎病 *1	5	6	2	5			
	0.02	0.02	0.01	0.02			
不明発しん症 *1	12	8	9	11			
	0.05	0.03	0.03	0.04			
急性 呼吸器 感染症	インフルエンザ *2	1,863	939	401	217	417	419
		4.47	2.25	0.96	0.52		
	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	421	279	236	290		
	1.01	0.67	0.57	0.70			
急性呼吸器感染症 (ARI)	19,606	16,676	18,167	21,581	417		
	47.02	39.99	43.67	51.75			
眼科	急性出血性結膜炎					39	39
	流行性角結膜炎	12	7	10	15		
		0.31	0.18	0.26	0.38		
基幹	細菌性髄膜炎 *3	1				25	25
		0.04					
	無菌性髄膜炎	1	1	1	1		
		0.04	0.04	0.04	0.04		
	マイコプラズマ肺炎	3	2	1	2		
		0.12	0.08	0.04	0.08		
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	1	1	1			
	0.04	0.04	0.04				
感染性胃腸炎 (ロタウイルス) *4	5	7	2				
	0.20	0.28	0.08				
インフルエンザ入院	12		1	2			
	0.48		0.04	0.08			
COVID-19入院	20	14	20	16			
	0.80	0.56	0.80	0.64			

2026/4/22 11:00集計

- *1 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。
- *2 鳥インフルエンザを除く。
- *3 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。
- *4 病原体がロタウイルスであるものに限る。

黒太字表記:注意報レベル

赤太字表記:警報レベル

(今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・急性呼吸器感染症 (ARI) の定点当たり報告数が、51.75と前週より増加しています。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2026年16週

	小児科											
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	川崎病	不明発しん症
～5か月	8	1		18	1			1				
6～11か月	19	6	5	161	2	6		12	2			2
1歳	28	9	8	175	3	9		36	1			
2歳	17	3	27	122	2			15	1		3	2
3歳	7	4	44	100	2		3	5	1			2
4歳	4	1	51	97	6	1		5	1	2		1
5歳	2	2	54	96	9		1				1	1
6歳	2	2	69	74	10		2			2	1	
7歳		1	45	78	7		2			2		1
8歳		1	39	66	6		3			2		1
9歳			28	66	9					1		
10～14歳			50	163	15	1	2			1		
15～19歳		1	7	27	2	2			1			
20～29歳		1	19	132	4							1
30～39歳												
40～49歳												
50～59歳												
60～69歳												
70～79歳												
80歳以上												
合計	87	32	446	1,375	78	19	13	74	7	10	5	11
先週比	16	4	111	136	-13	-3	3	-2	4	2	3	2

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。

	急性呼吸器感染症			眼科		基幹						
	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	急性呼吸器感染症(ARI)	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	インフルエンザ入院	COVID-19入院
～5か月	1	1	2,255									1
6～11か月	3	7										
1歳	12	30	8,855									2
2歳	6	24									1	
3歳	11	10										1
4歳	7	14	4,011									
5歳	9	13										
6歳	15	11										1
7歳	8	10							1			1
8歳	9	10										1
9歳	5	6	1,498					1				
10～14歳	17	29										
15～19歳	24	8	566									
20～29歳	30	31	730		2							1
30～39歳	26	26	961		6							1
40～49歳	13	19	840		3							
50～59歳	11	15	714				1					
60～69歳	5	17	512		2							
70～79歳	5	6	423		2							4
80歳以上		3	216								1	2
合計	217	290	21,581		15		1	2			2	16
先週比	-184	54	3,414		5			1	-1	-2	1	-4

注:急性呼吸器感染症(ARI)の10歳未満は「0歳」「1～4歳」「5～9歳」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数【保健所別】 2026年16週

	小児科											
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症
千代田	1.33		0.33	3.67								0.33
中央区	0.33		0.67	10.33				0.67				
みなと			1.17	3.83	0.17			0.17				0.17
新宿区	0.14	0.14	0.86	2.57	0.43	0.14		0.14				
文京			1.75	5.75	0.25			0.25		0.25		
台東		0.25	2.25	18.75	0.50	0.25	0.25	0.25	0.25			
墨田区	0.20		0.60	4.20								0.20
江東区	0.44	0.11	1.22	6.89	0.22			0.33				
品川区	0.14	0.14	0.57	4.00						0.14		
目黒区			0.80	1.40	0.20		0.20	0.60				0.20
大田区	1.23	0.15	2.46	6.00	0.23			0.31		0.08		
世田谷	0.25		1.63	3.75	0.31	0.19		0.06	0.06			
渋谷区	0.25			1.75	0.25	0.25	0.25	0.25				
中野区	0.17		1.83	4.67	0.17	0.17	0.33	0.17	0.17			
杉並	0.18	0.18	0.91	4.36	0.45	0.18		0.09			0.09	
池袋	0.20		0.80	4.40				0.20	0.20			
北区	0.14		0.57	5.00				0.57		0.14		
荒川区	1.50	0.75	3.25	6.25	0.25			0.25				
板橋区			0.80	4.00	0.60		0.10	0.10				0.10
練馬区	0.23	0.08	1.77	7.23	0.31		0.08	0.38				0.15
足立	0.31	0.38	1.77	3.15	0.15	0.15		0.38			0.31	
葛飾区	0.25		1.88	4.25	0.50		0.13	0.13	0.13			
江戸川	0.33		3.08	3.67	0.17		0.08	0.25				
八王子市	0.18		3.36	5.55	0.18	0.09		0.36		0.18		
町田市	1.13		5.00	9.63	2.13	0.38	0.13	0.88	0.25	0.13		0.38
西多摩			1.63	1.63	0.25		0.13	0.38				
南多摩	0.33		1.22	5.56	0.11			0.33				
多摩立川	0.14	0.07	1.00	3.29	0.29	0.07	0.07			0.14		
多摩府中	0.48	0.10	1.57	5.67	0.19	0.05		0.38		0.05		0.05
多摩小平	0.27	0.80	2.53	10.27	0.27	0.13	0.07	0.47				
島しょ								1.00				

東京都	0.33	0.12	1.70	5.25	0.30	0.07	0.05	0.28	0.03	0.04	0.02	0.04
-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

	急性呼吸器感染症			眼科		基幹						
	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	急性呼吸器感染症 (ARI)	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院	COVID-19入院
千代田	1.00	0.50	22.25								0.50	0.50
中央区	0.20		38.00									
みなと	0.33	0.33	39.33									
新宿区	0.45	0.36	21.36					0.50				0.50
文京	1.00	0.86	73.86									1.00
台東	0.57	0.57	60.57									
墨田区	0.50	0.63	20.13									1.00
江東区	0.29	0.29	66.43									
品川区	0.55	0.27	35.18									
目黒区	0.25	0.25	32.13									
大田区	0.24	0.29	34.29									
世田谷	0.44	0.52	52.60		0.50							0.50
渋谷区	2.43	2.71	43.29		2.00							
中野区	0.40	0.80	78.80									
杉並	0.35	1.06	27.71									0.50
池袋	0.63	0.38	46.63									
北区	0.09	0.18	42.27									
荒川区	1.57	0.86	75.57		2.00							
板橋区	0.69	0.38	36.44								1.00	1.00
練馬区	0.71	1.81	49.33									
足立	0.25	0.70	56.20									
葛飾区	0.38	0.46	38.77									1.00
江戸川	0.42	0.32	50.26		2.00							
八王子市	0.67	1.00	99.78		0.50							2.00
町田市	1.00	0.08	134.69									
西多摩	0.21	0.21	23.00									1.00
南多摩	0.36	0.50	50.57		2.00							
多摩立川	0.38	2.38	36.33									
多摩府中	0.52	0.61	58.15		0.33		0.33	0.33				0.67
多摩小平	0.61	0.57	69.30		1.00							1.50
島しょ	0.50		9.00									

東京都	0.52	0.70	51.75		0.38		0.04	0.08			0.08	0.64
-----	------	------	-------	--	------	--	------	------	--	--	------	------

注:表中グレー部分は該当する定点医療機関がない。

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2026年16週

	小児科											
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症
千代田	4		1	11								1
中央区	1		2	31				2				
みなと			7	23	1			1				1
新宿区	1	1	6	18	3	1		1				
文京			7	23	1			1		1		
台東		1	9	75	2	1	1	1	1			
墨田区	1		3	21								1
江東区	4	1	11	62	2			3				
品川区	1	1	4	28						1		
目黒区			4	7	1		1	3				1
大田区	16	2	32	78	3			4		1		
世田谷	4		26	60	5	3		1	1			
渋谷区	1			7	1	1	1	1				
中野区	1		11	28	1	1	2	1	1			
杉並	2	2	10	48	5	2		1			1	
池袋	1		4	22				1	1			
北区	1		4	35				4		1		
荒川区	6	3	13	25	1			1				
板橋区			8	40	6		1	1				1
練馬区	3	1	23	94	4		1	5				2
足立	4	5	23	41	2	2		5			4	
葛飾区	2		15	34	4		1	1	1			
江戸川	4		37	44	2		1	3				
八王子市	2		37	61	2	1		4		2		
町田市	9		40	77	17	3	1	7	2	1		3
西多摩			13	13	2		1	3				
南多摩	3		11	50	1			3				
多摩立川	2	1	14	46	4	1	1			2		
多摩府中	10	2	33	119	4	1		8		1		1
多摩小平	4	12	38	154	4	2	1	7				
島しょ								1				

東京都合計	87	32	446	1,375	78	19	13	74	7	10	5	11
-------	----	----	-----	-------	----	----	----	----	---	----	---	----

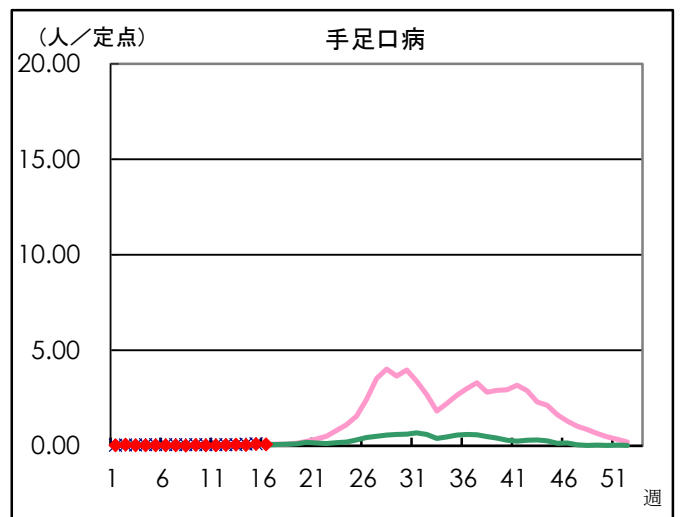
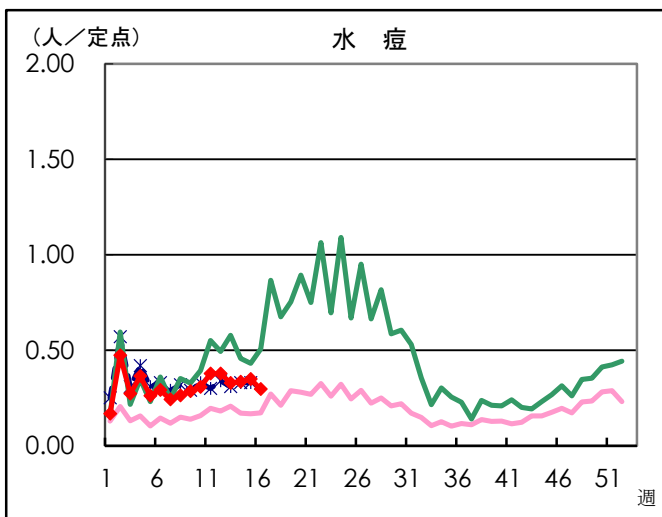
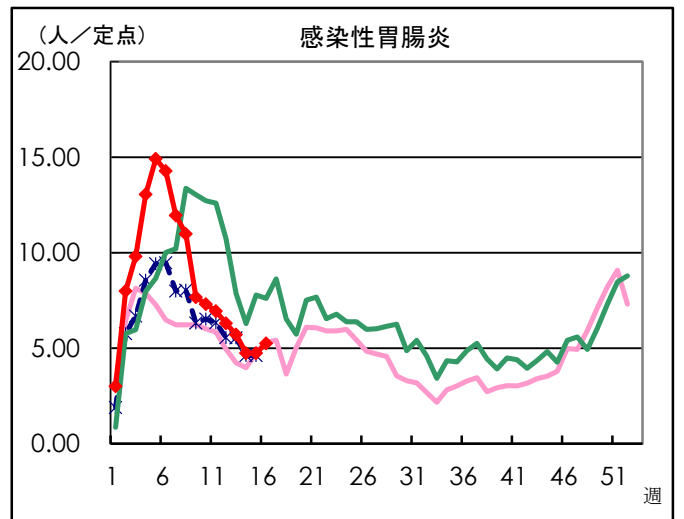
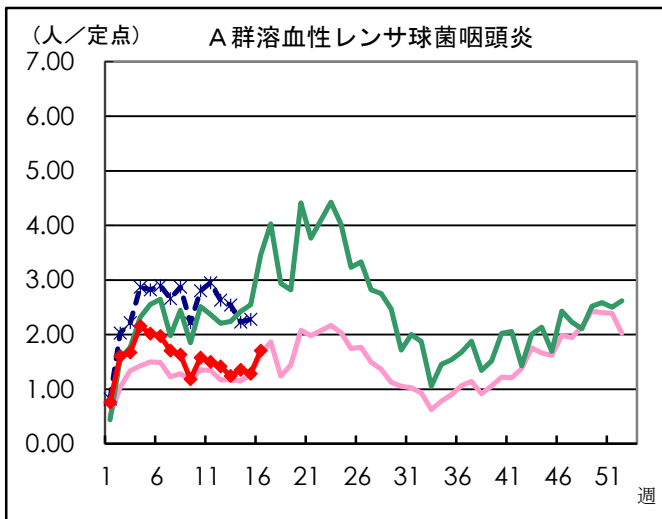
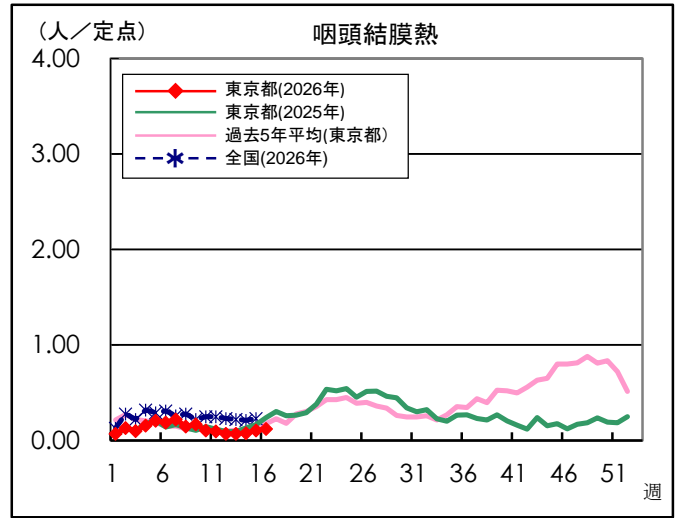
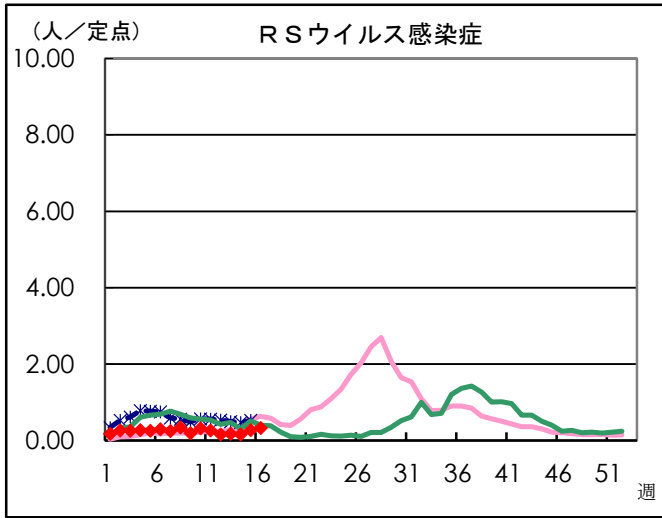
	急性呼吸器感染症			眼科		基幹						
	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	急性呼吸器感染症 (ARI)	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院	COVID-19入院
千代田	4	2	89								1	1
中央区	1		190									
みなと	3	3	354									
新宿区	5	4	235					1				1
文京	7	6	517									1
台東	4	4	424									
墨田区	4	5	161									1
江東区	4	4	930									
品川区	6	3	387									
目黒区	2	2	257									
大田区	5	6	720									
世田谷	11	13	1,315		1							1
渋谷区	17	19	303		2							
中野区	4	8	788									
杉並	6	18	471									1
池袋	5	3	373									
北区	1	2	465									
荒川区	11	6	529		2							
板橋区	11	6	583								1	1
練馬区	15	38	1,036									
足立	5	14	1,124									
葛飾区	5	6	504									1
江戸川	8	6	955		4							
八王子市	12	18	1,796		1							2
町田市	13	1	1,751									
西多摩	3	3	322									1
南多摩	5	7	708		2							
多摩立川	8	50	763									
多摩府中	17	20	1,919		1		1	1				2
多摩小平	14	13	1,594		2							3
島しょ	1		18									

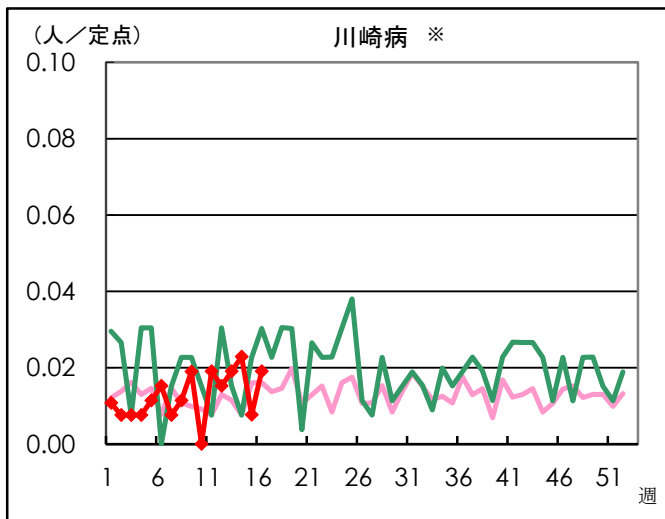
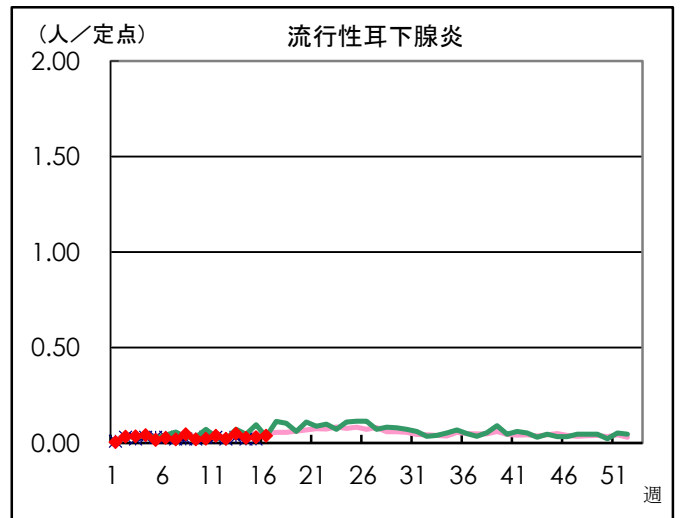
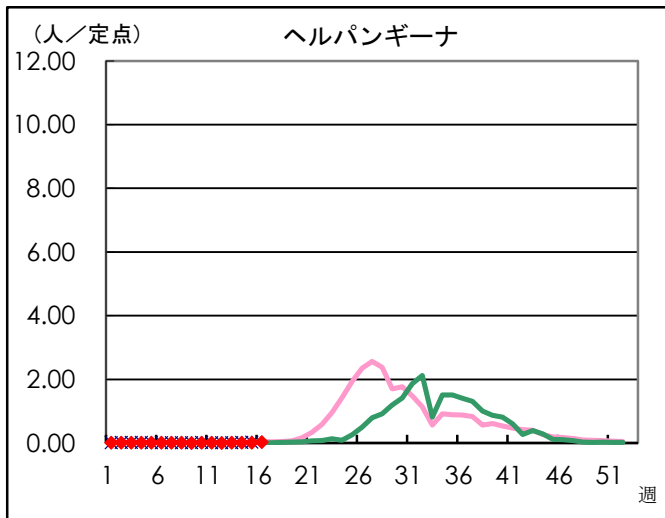
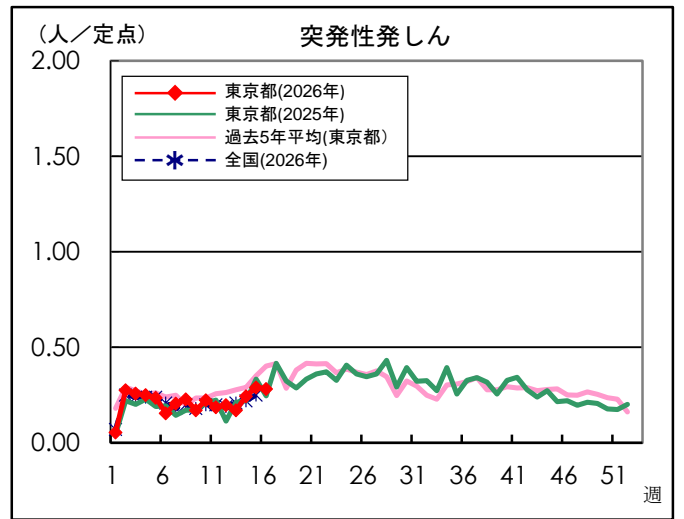
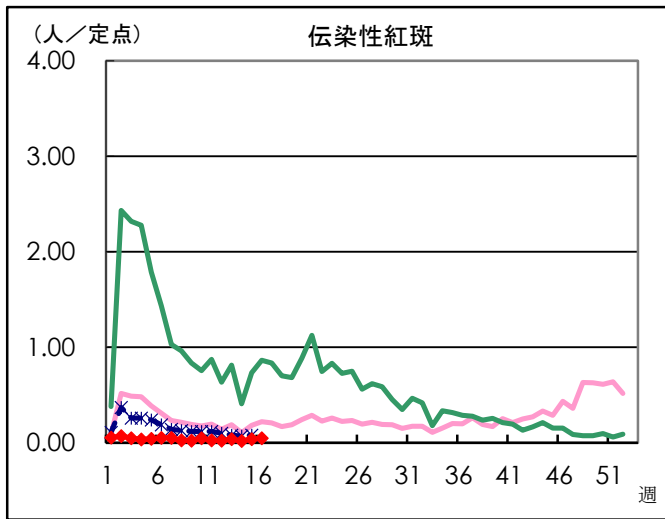
東京都合計	217	290	21,581		15		1	2			2	16
-------	-----	-----	--------	--	----	--	---	---	--	--	---	----

注:表中グレー部分は該当する定点医療機関がない。

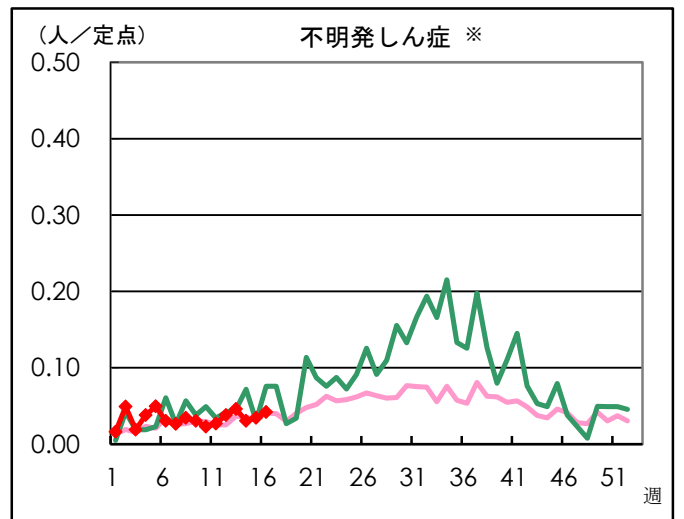
定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数(2026年16週 現在)

◆小児科定点



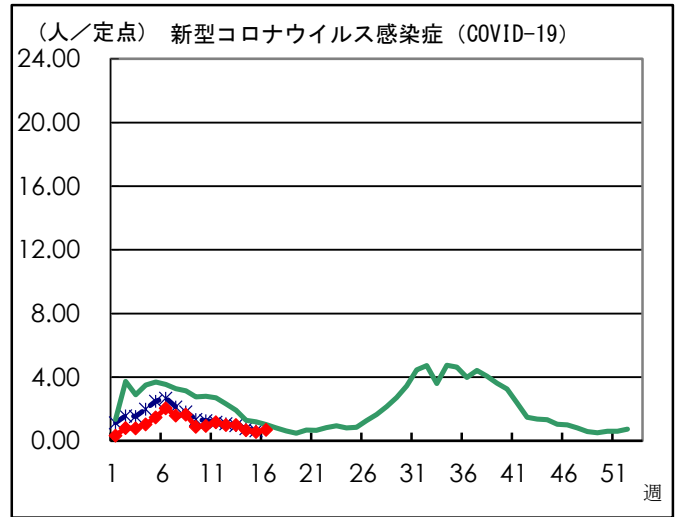
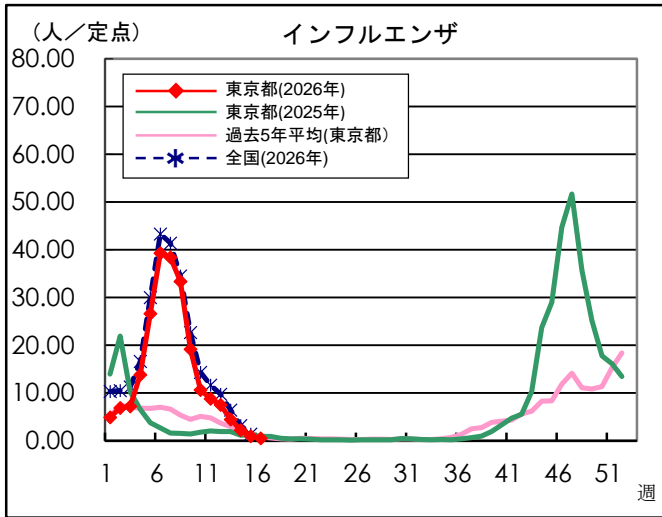


※ 東京都独自対象疾患

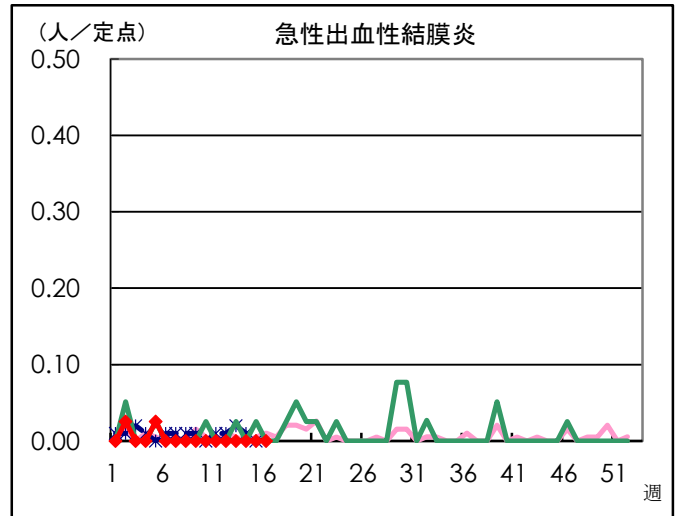


※ 東京都独自対象疾患

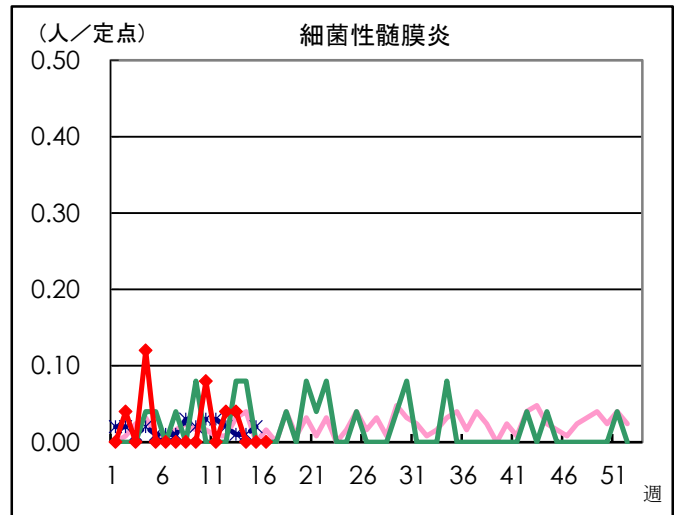
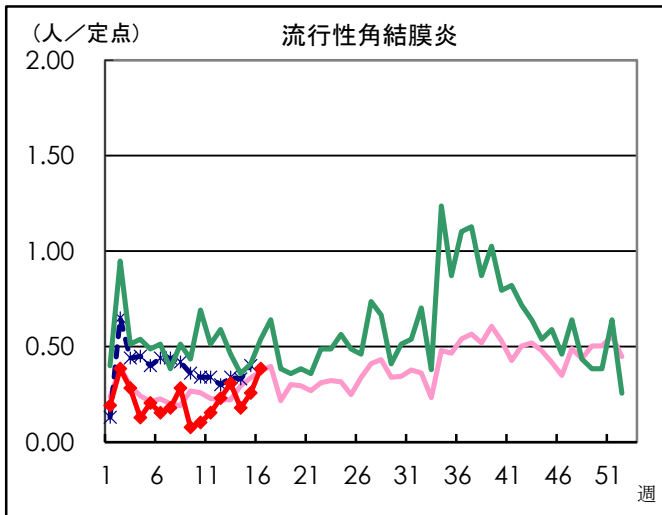
◆急性呼吸器感染症定点



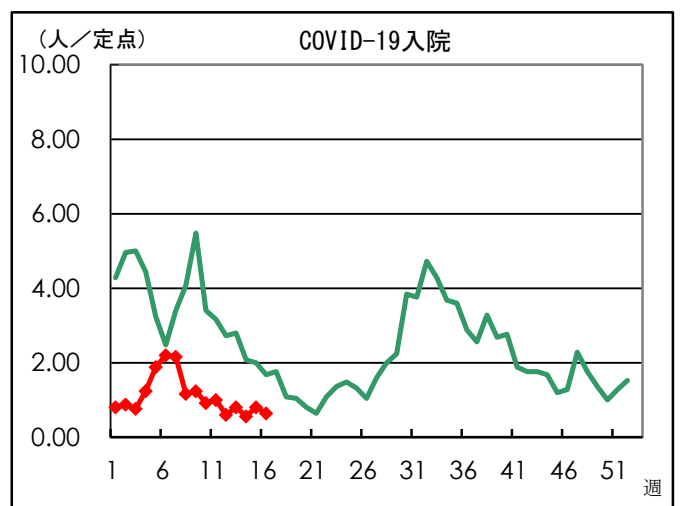
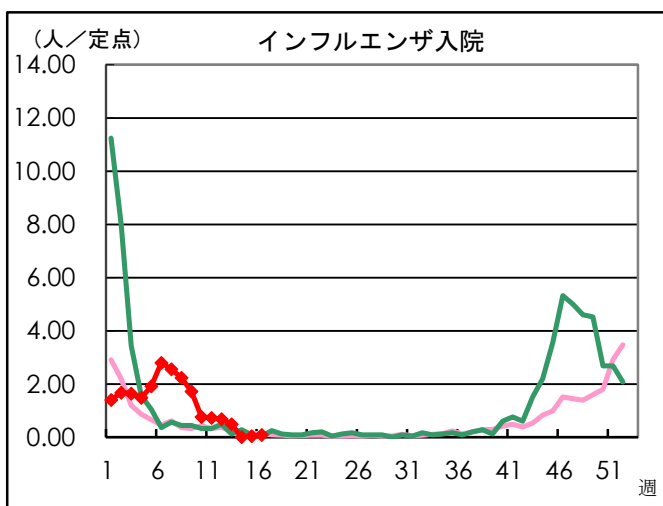
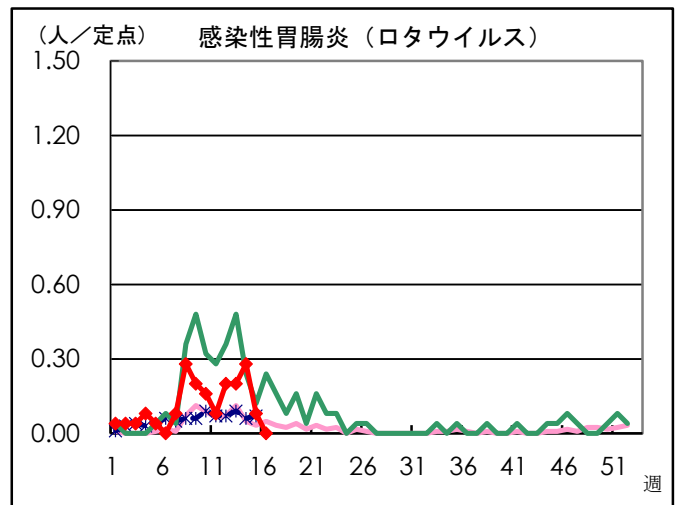
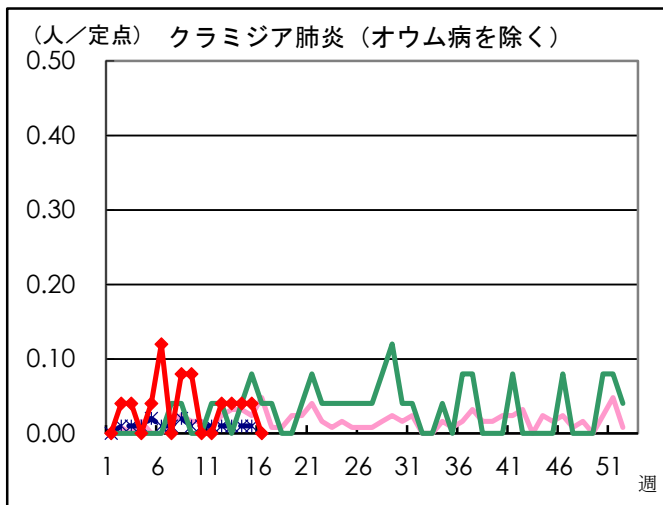
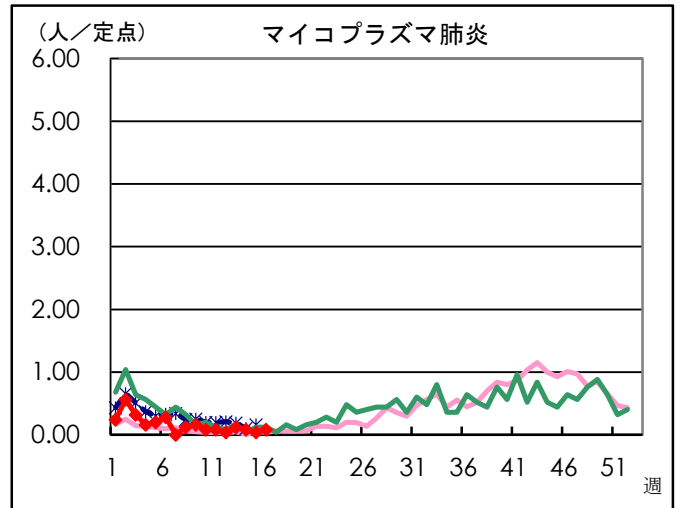
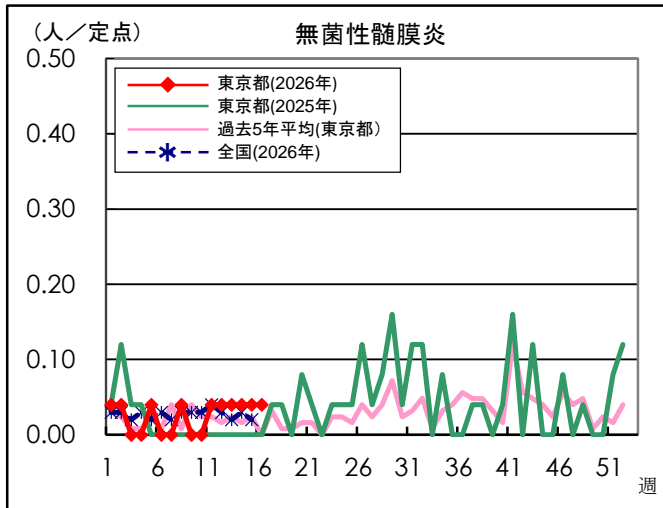
◆眼科定点



◆基幹定点



◆ 基幹定点



定点医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

採取日	臨床診断名	年齢	検査試料	検出病原体
3/23	新型コロナウイルス感染症	28	鼻咽頭拭い液	SARS-CoV-2
3/23	新型コロナウイルス感染症	35	鼻咽頭拭い液	SARS-CoV-2
3/24	急性呼吸器感染症(その他)	1	鼻汁	ヒトメタニューモウイルス ライノウイルス
3/24	急性呼吸器感染症(その他)	1	鼻汁	ヒトメタニューモウイルス ライノウイルス
3/24	急性呼吸器感染症(その他)	2	鼻汁	ライノウイルス
3/24	急性呼吸器感染症(その他)	3	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス1型
3/24	急性呼吸器感染症(その他)	6	咽頭拭い液	アデノウイルス5型
3/24	急性呼吸器感染症(その他)	6	鼻咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス
3/25	新型コロナウイルス感染症	33	鼻咽頭拭い液	SARS-CoV-2
3/25	急性呼吸器感染症(その他)	32	鼻腔拭い液	ライノウイルス
3/26	インフルエンザ	10	鼻咽頭拭い液	インフルエンザウイルスB型Victoria系統 [※] ライノウイルス
3/26	新型コロナウイルス感染症	37	鼻咽頭拭い液	SARS-CoV-2
3/26	急性呼吸器感染症(その他)	5	鼻咽頭拭い液	ライノウイルス
3/26	急性呼吸器感染症(その他)	記載なし	咽頭拭い液	ライノウイルス
3/26	水痘	10	咽頭拭い液	水痘・帯状疱疹ウイルス(野生株)
3/27	急性呼吸器感染症(その他)	1	鼻咽頭拭い液	ライノウイルス
3/28	新型コロナウイルス感染症	6	鼻汁	SARS-CoV-2
3/28	急性呼吸器感染症(その他)	2	咽頭拭い液	アデノウイルス1型

※ 下記「遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数」の集計数に含まれる。

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

	AH1pdm09	AH3亜型	B型Victoria系統	B型Yamagata系統
2026年13週	1		10	
2025-2026年 シーズン累計*	14	437	267	

* 2025-2026年シーズンの開始は第36週(2025年9月1日～)

※ この他、ワクチンタイプ(経鼻弱毒生ワクチン由来タイプ)がシーズン累計で6件検出された。

病原体検出情報【週別】

検出病原体	2026年							
	06週	07週	08週	09週	10週	11週	12週	13週
アデノウイルス		1	2		4	2	1	2
コクサッキーウイルスA群								
コクサッキーウイルスB群								
エコーウイルス								
エンテロウイルス71								
その他のエンテロウイルス								
ライノウイルス	12	6	3	5	6	7	10	8
ヒトメタニューモウイルス	2	5	2	1	5		4	3
単純ヘルペスウイルス								
水痘・帯状疱疹ウイルス	2		1			1		1
ヒトヘルペスウイルス6型・7型		1			2			
EBウイルス								
サイトメガロウイルス								
ムンプスウイルス								
麻疹ウイルス								
麻疹A型(ワクチンタイプ)								
風しんウイルス								
風しん1a型(ワクチンタイプ)								
ヒトパルボウイルスB19								
RSウイルス	4	2	8	2		1	1	
ノロウイルス	2	1	1		3	1	1	
ロタウイルス				1			1	
サポウイルス								
インフルエンザウイルスAH1pdm09			1					1
インフルエンザウイルスAH3亜型	7	3	2		1			
インフルエンザウイルスB型Victoria系統	33	27	23	31	11	24	14	10
インフルエンザウイルスB型Yamagata系統								
インフルエンザウイルス(ワクチンタイプ)								
SARS-CoV-2	13	7	2	2	3	10	4	5
その他のウイルス	2	1		2	1	1	1	1
A群溶血性レンサ球菌T-1型								
A群溶血性レンサ球菌T-3型	1							
A群溶血性レンサ球菌T-4型				1		1		
A群溶血性レンサ球菌T-12型								
A群溶血性レンサ球菌T-25型								
A群溶血性レンサ球菌T-28型								
A群溶血性レンサ球菌T-B3264型								
A群溶血性レンサ球菌その他のT型								
A群溶血性レンサ球菌T型別不能					1			
百日咳菌								
肺炎マイコプラズマ		2			2	2		
肺炎クラミジア								
髄膜炎菌								
B群レンサ球菌								
肺炎球菌								
インフルエンザ菌								
黄色ブドウ球菌								
大腸菌								
その他の細菌								
その他の病原体								

病原体検出情報【臨床診断名別】

2026年06週～2026年13週

	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	ヘルパンギーナ	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症	急性呼吸器感染症(その他)	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性性紅斑	突発性発疹	流行性耳下腺炎	川崎病	不明発しん症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	
搬入検体数	2	2	4		186	29	233	21	5		1	2	1		9		2					
アデノウイルス					1		10										1					
コクサッキーウイルスA群																						
コクサッキーウイルスB群																						
エコーウイルス																						
エンテロウイルス71																						
その他のエンテロウイルス																						
ライノウイルス	1				16	1	37								2							
ヒトメタニューモウイルス		1			3		18															
単純ヘルペスウイルス																						
水痘・帯状疱疹ウイルス					1			4														
ヒトヘルペスウイルス6型・7型												2			1							
EBウイルス																						
サイトメガロウイルス																						
ムンプスウイルス																						
麻疹ウイルス																						
麻疹A型(ワクチンタイプ)																						
風しんウイルス																						
風しん1a型(ワクチンタイプ)																						
ヒトパルボウイルスB19																						
RSウイルス	1				5	1	10								1							
ノロウイルス								9														
ロタウイルス								2														
サボウイルス																						
インフルエンザウイルスAH1pdm09					2																	
インフルエンザウイルスAH3亜型					11	1	1															
インフルエンザウイルスB型Victoria系統					149	4	20															
インフルエンザウイルスB型Yamagata系統																						
インフルエンザウイルス(ワクチンタイプ)																						
SARS-CoV-2					8	27	11															
その他のウイルス							8	1														
A群溶血性レンサ球菌T-1型																						
A群溶血性レンサ球菌T-3型							1															
A群溶血性レンサ球菌T-4型			2																			
A群溶血性レンサ球菌T-12型																						
A群溶血性レンサ球菌T-25型																						
A群溶血性レンサ球菌T-28型																						
A群溶血性レンサ球菌T-B3264型																						
A群溶血性レンサ球菌その他のT型																						
A群溶血性レンサ球菌T型別不能			1																			
百日咳菌																						
肺炎マイコプラズマ			2				4															
肺炎クラミジア																						
髄膜炎菌																						
B群レンサ球菌																						
肺炎球菌																						
インフルエンザ菌																						
黄色ブドウ球菌																						
大腸菌																						
その他の細菌																						
その他の病原体																						

<感染症豆知識>

今知っておきたい HIV／エイズの最前線

2025年11月、今後のエイズ対策の方向性を示す「後天性免疫不全症候群に関する特定感染症予防指針（エイズ予防指針）」が約7年ぶりに改正された。本稿では、その最前線のトピックを概説する。

HIV感染症の治療は大きく進歩した。抗HIV薬は1日1回1錠の経口薬が主流となり、2カ月に1回投与する長時間作用型注射薬も承認されている。適切な治療によってHIV感染者の予後も非感染者と同等まで改善した。治療の進歩とともに患者の高齢化も進んでおり、長期療養を支える地域医療体制の整備が求められている。

抗HIV療法により血中ウイルス量を検出限界未満（Undetectable）に維持すれば、性的接触によるHIV感染は起こらない（Untransmittable）ことが科学的に示されており、これを「U=U」と呼ぶ。また、世界的な予防戦略である「95-95-95」は、感染者の95%が診断され、95%が治療を受け、95%がウイルス抑制を達成することで、エイズ流行の終結を目標としている。日本では治療率・ウイルス抑制率はいずれも高水準であるが、エイズ発症を契機に診断される例が約3割を占め、早期診断の強化が課題である。改正指針では郵送検査の活用も示された。

さらに、HIVに感染していないハイリスク者が曝露前に抗HIV薬を内服する予防法「PrEP（プレップ）：Pre-exposure prophylaxis」も普及しつつある。抗HIV薬の進歩は治療のみならず予防にも直結している。一方で、今回のエイズ予防指針の改正においても、偏見・差別の解消が課題として残されていることは忘れてはならない。

（文責 がん・感染症センター都立駒込病院感染症科部長 今村顕史）